

令和元年度 中部ブロック防犯ボランティアフォーラムで 「足助レディースパトロールセキュリティ隊（豊田市）」 が活動発表を行いました。

令和元年6月15日(土)、岐阜市の岐阜商工会議所において、中部管区警察局主催「中部ブロック防犯ボランティアフォーラム」が開催されました。

防犯ボランティア活動の活性化を目的とするこのフォーラムでは、中部6県から選ばれた4団体による活動内容の発表が行われました。

愛知県からは、豊田市の「足助レディースパトロールセキュリティ隊」が発表団体に選ばれ、防犯活動について発表を行いました。

<足助レディースパトロールセキュリティ隊による発表>

テーマ：大切な自分たちの地域は自分たちで守る！

発表者：足助レディースパトロールセキュリティ隊 隊長 やぶしたよりこ 藪下順子 氏
〔発表概要〕

■警察署員とともに郵便局、スーパーマーケットや病院など、地域の中心施設で振り込め詐欺や悪徳商法の被害に遭わないための声掛けをしたり、手作りの防犯チラシを配布し、地域住民の防犯意識の高揚を図っている。



■子供や高齢者にも「**分かりやすく楽しい**」出前防犯教室を開催し、**手づくりの紙芝居**や**詐欺被害防止の替え歌**を交えるなど、工夫を凝らした活動を行っている。

■巧妙化する特殊詐欺に対応するため、「**タイムリーな情報を正しく分かりやすく**」をモットーに、地域の実情に合った効果的な啓発をするように心がけている。

■これからも**地域の人たちと触れ合いながら、顔の見える活動を継続**することで地域の絆を強化していきたい。

<足助レディースパトロールセキュリティ隊の概要>

平成16年4月に**女性のみで構成**する自主防犯組織を発足し、女性の視点から身近できめ細やかな防犯活動を行っている。

一人暮らしの高齢者が多い中山間地域で、犯罪情報を伝達する手段も乏しいことから、地域住民が犯罪（とりわけ手口が巧妙化・多様化している特殊詐欺）の被害者にならないように、「**警察と地域を繋ぐパイプ役**」として、**地域に根差した身近で顔が見える啓発活動**を行い、防犯意識の向上と地域の連帯感の醸成を図っている。

